

自然環境部会

コミュニティセンター駐車場に植栽 ▶

11月27日(金)、自然環境部会の主催で、駐車場の法面に球根を植える作業を行いました。

当日は、区長会にも協力していただき、26名の参加者が、チューリップ、スイセン、ムスカリ、クロッカスの球根500個を丹念に植えました。

たくさんの花と緑に覆われる日が待ち遠しいです。

この駐車場は、昨年度地元建設業者と「コミわか」が協働で整備を行いました。

来年度は、コミュニティセンターの利用者にも定期的なメンテナンスをお願いしたいと思っています。



自然環境部会と区長会で球根を植えました

秋の自然観察会

◁ 11月28日(土)、昭和の森公園において、秋の自然観察会を開催し、34名の参加がありました。

公園内の間伐材を利用した炭焼きや使用済み割り箸を利用し、簡易的な炭焼き体験のほか、お芋を焼いて楽しみました。

当日はとても冷え込みましたが、甘くホクホクした焼き芋が大好評でした。



窯に間伐材を投入



教育文化部会

講演会の開催 ▶

11月21日(土)、浅川公民館において、長野県環境保全協会 茅野實会長をお招きし、「今、何が起きているか」を演題にご講演をいただき、140名の参加がありました。

講演では、「環境問題に対する意識を一人ひとりが自覚し、化石エネルギーに頼らず、自然エネルギー(太陽光発電・風力発電・水力発電など)を利用して地球を労わらなければならない。小さなことから始めましょう。」など、参加者の意識の高揚が図られました。

また、住民福祉会議も同時開催され、社会福祉功労者の4名が表彰されました。



新年祝賀会の開催

◁ 1月3日(日)、若槻コミュニティセンターにおいて、若槻地区新年祝賀会が開催され、約200人の住民の皆さんの参加がありました。新年を迎え、若槻地区のまちづくりに協力しあう決意をしました。

また、アトラクションとして、長野市消防団若槻分団音楽隊によるラッパ吹奏の演奏が行われ、続いて田中地区神楽保存会による獅子舞が披露されました。